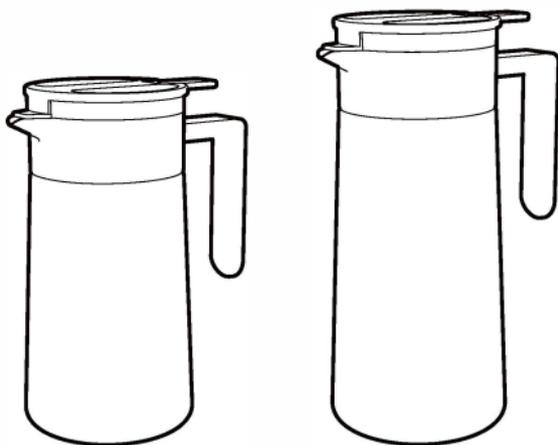


Double-Walled Thermal Pot with CERAMIC COATING

セラミックコーティング真空二重保温ポット



取扱説明書

お買いあげ誠にありがとうございます。正しくご使用していただくため、
この取扱説明書を必ずお読みください。
また、お読みになりましたら、大切に保管してください。

製品についてのお問い合わせ先

HARIO株式会社

〒103-0006東京都中央区日本橋富沢町9-3

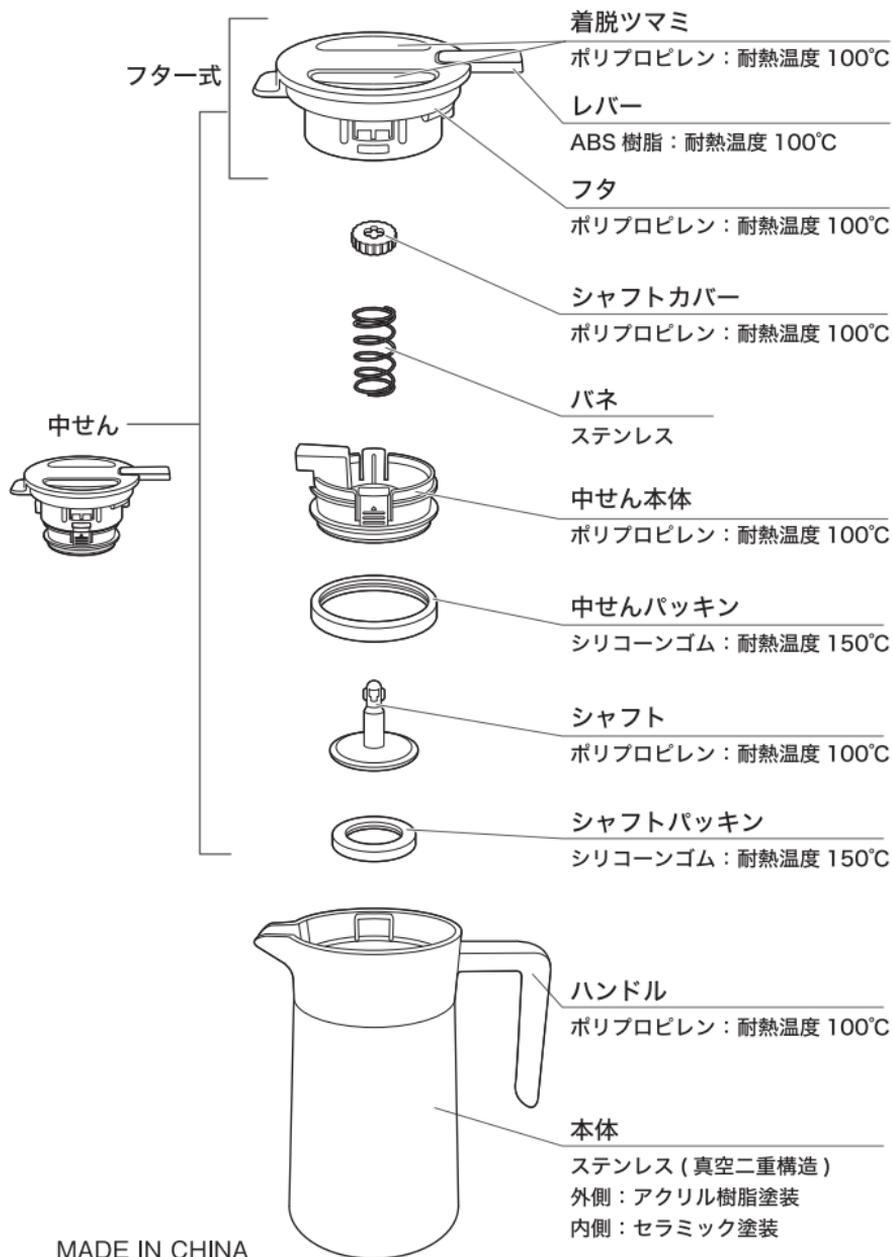
フリーダイヤル:0120-39-8208

<https://www.hario.com>



HOW TO USE

材質のご案内



MADE IN CHINA

お取り扱い上の注意

- ⚠️ 直火や電磁調理器、電子レンジなどの加熱器具でご使用になれません。
- ⚠️ おし様がご使用になる際は、取扱い上の注意をご指導の上、一人では扱わないようにしてください。また、幼児のそばで使用したり幼児の手の届く所に置かないでください。
- ご使用前には洗浄をしてください。
- 飲みものの保温、保冷以外の目的では絶対に使用しないでください。
- 保温機能が低下した場合は使用しないでください。
- 真空二重構造の内部(真空層)から水の音がする場合は使用しないでください。
- 火気のそばで使用しないでください。
- 高温・多湿になる場所、直射日光や紫外線の当たる場所、水に濡れた場所での使用・保管はお避けください。
- 製品に強い衝撃・振動を与えないでください。漏れや保温保冷効果の低下の原因になります。
- 冷凍庫に入れないでください。
- 熱いやかんなどを口部にあてないでください。
- 使用時は中せんを確実に閉めてください。また、各部品が正しくセットされていることを確認してください。
- 熱い飲み物を入れたときは、一度人のいない方向に向けてレバーを押し、内圧を抜いてからご使用ください。内圧で内容物が吹き出す場合があります。
- 中身が入った状態で中せんを取りはずすときは、一度レバーを押し、内圧を抜いてから取りはずしてください。
- 乳幼児のいたずらに注意してください。
- 傾けてからレバーを押ししないでください。内圧で内容物が吹き出す場合があります。
- 不安定な場所に置かないでください。倒れて飲み物がこぼれ、やけどや物を汚す原因になります。
- 持ち運びの際は必ず本体又はハンドルを持ってください。その際、レバーは押さないでください。
- 絶対に修理・改造は行わないでください。必ず専用の部品を取り付けて使用してください。
- 飲みものを入れた状態で長時間放置しないでください。腐敗や変質の原因になります。
- お茶などは長時間保存するとお茶の色や味が変わることがあります。お早めにお飲みください。
- 大きな氷を入れる場合は押し込まず小さく砕いて入れてください。キズや漏れの原因となります。

お取り扱い上の注意

- 次の物は絶対に入れないでください。
 - ・ ドライアイス・炭酸飲料など
内圧が上がり、中せんが開かなくなったり、破損して飛び散ったり、飲み物が吹き出るなどけがや周囲を汚す原因になります。
 - ・ 牛乳・乳製品・果汁など腐敗しやすいもの
そのまま長く放置した場合、腐敗などによりガスが発生して内圧が上がり、中せんが開かなくなったり、破損して飛び散ったり、飲み物が吹き出るなどけがや周囲を汚す原因になります。
 - ・ 味噌汁・スープ等の塩分を含んだもの
塩分により錆びや腐敗、変質の原因になります。
 - ・ お茶の葉・果肉など
中せんの内部に詰まり、漏れてやけどや周囲を汚す原因になります。
- 飲み物を入れる際や、ドリッパーをのせて使用する際は転倒に注意してください。
- ドリッパーの種類によってはうまくのらない場合があります。その場合は無理に使用しないでください。
- 中せんを取り付ける際は、本体を傾けたり揺らしたりしないように注意してください。飲み物がこぼれてやけどの原因となります。
- 本体底面中央のシールは剥がさないでください。
- 破損した際お取扱いはケガをしないよう十分ご注意ください。
- 廃棄する際は、各自治体の指示に従い分別してください。

製品仕様

	保温効力	保冷効力
実容量 600mL	63°C以上 (10 時間)	6°C以下 (6 時間)
実容量 800mL	69°C以上 (10 時間)	6°C以下 (6 時間)

お手入れの方法

- ご使用後は、すぐにきれいに洗い十分乾燥させてください。
- お手入れは、ぬるま湯で薄めた食器用中性洗剤を使用してください。
- 煮沸、つけ置き洗い、食器洗浄機・食器乾燥機は使用しないでください。
- 本体は水中に放置しないでください。
- 塩素系漂白剤、シンナー、クレンザー、金属タワシ、化学雑巾等は使用しないでください。
- 長時間使用しないときは十分に汚れを落とし、乾燥させ、湿気の少ない場所で保管してください。

■本体（外側）

柔らかいスポンジできれいに洗い、よく水気をきり、すぐに乾いた布で水分を拭き取って十分乾燥させてください。

■本体（内側）

柄の付いたスポンジブラシ等できれいに洗い、十分乾燥させてください。本体の汚れのひどいときはステンレスボトル用洗浄剤をご使用ください。

●サビのような赤い斑点が出来た場合

水に含まれる鉄分などが付着したものです。食酢を10%程度入れたぬるま湯を本体に入れて、30分ほど放置した後、やわらかいスポンジブラシなどで、本体の内側をよく洗ってください。その後、食酢が残らないようにきれいな水でよくすすいでください。

●ザラザラしたものが付着した場合

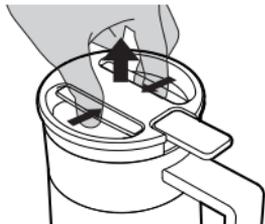
水に含まれるカルシウムなどが付着したものです。クエン酸を10%程度入れたぬるま湯を本体に入れて、フタを取り付けず、3時間ほど放置した後に柔らかいスポンジブラシなどで、本体内側をよく洗ってください。その後、クエン酸が残らないようにきれいな水でよくすすいでください。

■中せん

中せんパッキンを取り外して、柔らかいスポンジで洗浄してください。その後、洗剤が残らないようにきれいな水でよくすすいでください。中せんパッキンは洗浄後に必ず取りつけてください。中せん内部の汚れが気になるときは分解して各部品を同様の方法で洗浄することができます。分解・組立の方法は「中せんの分解について」「中せんの組立について」をご確認ください。

ご使用方法

1 中せんをはずす。



着脱ツマミを指でつまんで中央にスライドさせながら持ち上げてください。

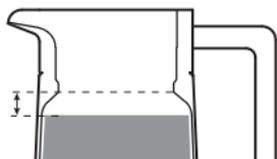
2 ドリッパーをのせる。 (コーヒーをドリップする場合)



中せんを外してドリッパーをのせます。必ずドリッパーが安定していることを確認してからご使用ください。

3 コーヒーをドリップする。 (またはそのまま飲み物を入れる。)

中せん
最下部から
約1cm



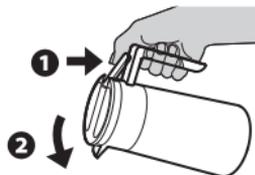
飲み物は図の位置以上に入れないください。入れすぎると、フタが閉まらず中身が溢れたり、フタが閉まっても内圧で内容物が吹き出す場合があります。やけどの原因になります。また、製品の破損の原因となります。

4 中せんをセットする。



中せんを真下に押し込んでください。カチツと音がするまで確実に押し込んでください。中せんが確実にセットされてないと、飲み物が漏れるおそれがあります。

5 飲み物を注ぎはじめる。



レバーを押してから本体を傾けて、飲み物を注いでください。傾けたあとにレバーを押すと、内圧で内容物が吹き出す場合があります。

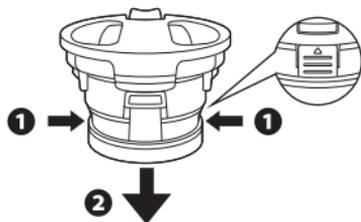
6 飲み物を注ぎ終える。



注ぎ終わったら、必ず本体の傾きを元に戻してからレバーを離してください。本体を傾けた状態でレバーを離すと、中せん内に飲み物が残りやけど等の原因になります。

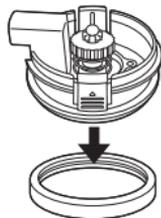
中せんの分解について

1 フター式をはずす。



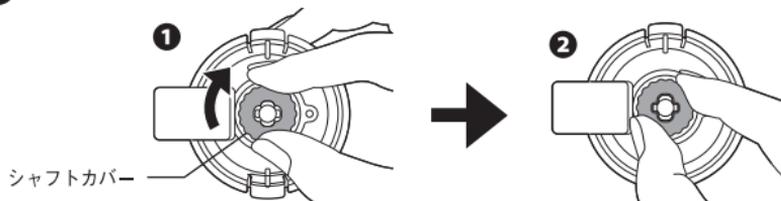
中せん側面のボタンを同時に押して、フター式をはずしてください。

2 中せんパッキンをはずす。



中せんパッキンは矢印の方向にはずしてください。

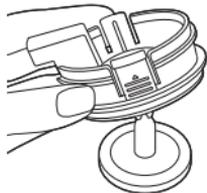
3 シャフトカバーをはずす。



シャフトカバーを押し込みながら、矢印の方向に90度回してシャフトカバーとバネを取り外します。

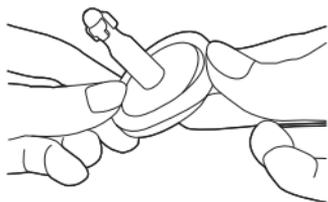
※バネが飛び出すことがありますので、シャフトカバーをしっかりとつかんでください。

4 中せん本体をはずす。



シャフトから中せん本体をはずしてください。

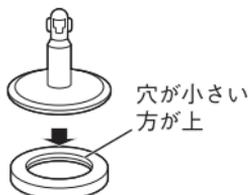
5 シャフトパッキンをはずす。



シャフトからシャフトパッキンをはずしてください。

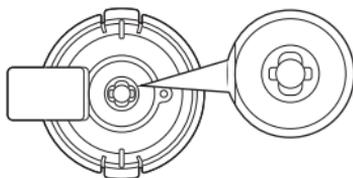
中せんの組立について

1 シャフトパッキンをつける。



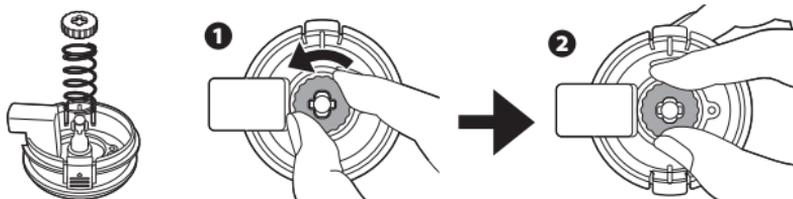
パッキンの穴が小さい方を上にして、シャフトにつけてください。パッキンが浮かないように注意してください。
※パッキンが浮いていると漏れの原因になります。

2 中せん本体をつける。



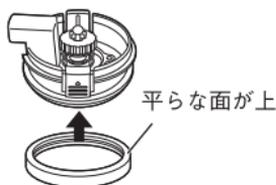
シャフトを平らな場所に置き、中せん本体をかぶせます。シャフトの方向は図のようになっています。

3 バネ、シャフトカバーをつける。



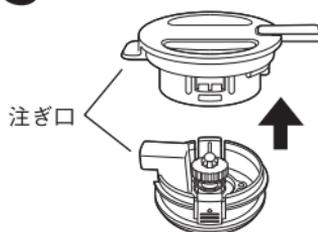
バネ、シャフトカバーの順にシャフトに通してください。シャフトカバーの方向を図のようにシャフトの形状に合わせてセットしてください。中せんを手で押さえ、シャフトカバーを押し込みながら矢印の方向に90度回してシャフトに取り付けてください。

4 中せんパッキンをつける。



平らな面を上にして中せんに取り付けてください。パッキンが浮かないように注意してください。
※パッキンが浮いていると漏れの原因になります。

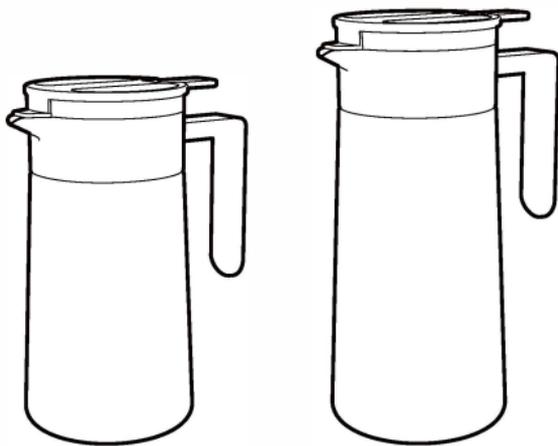
5 フター式をつける。



注ぎ口の方向を合わせて、カチッと音がするまで確実に取り付けてください。

HARIO

Double-Walled Thermal Pot with CERAMIC COATING



Instruction Manual

Thank you for purchasing this HARIO product.
Please be sure to read this instruction manual thoroughly prior to use.
After reading the manual, store it in a safe place for future reference.

CONTACT

HARIO CO., LTD.

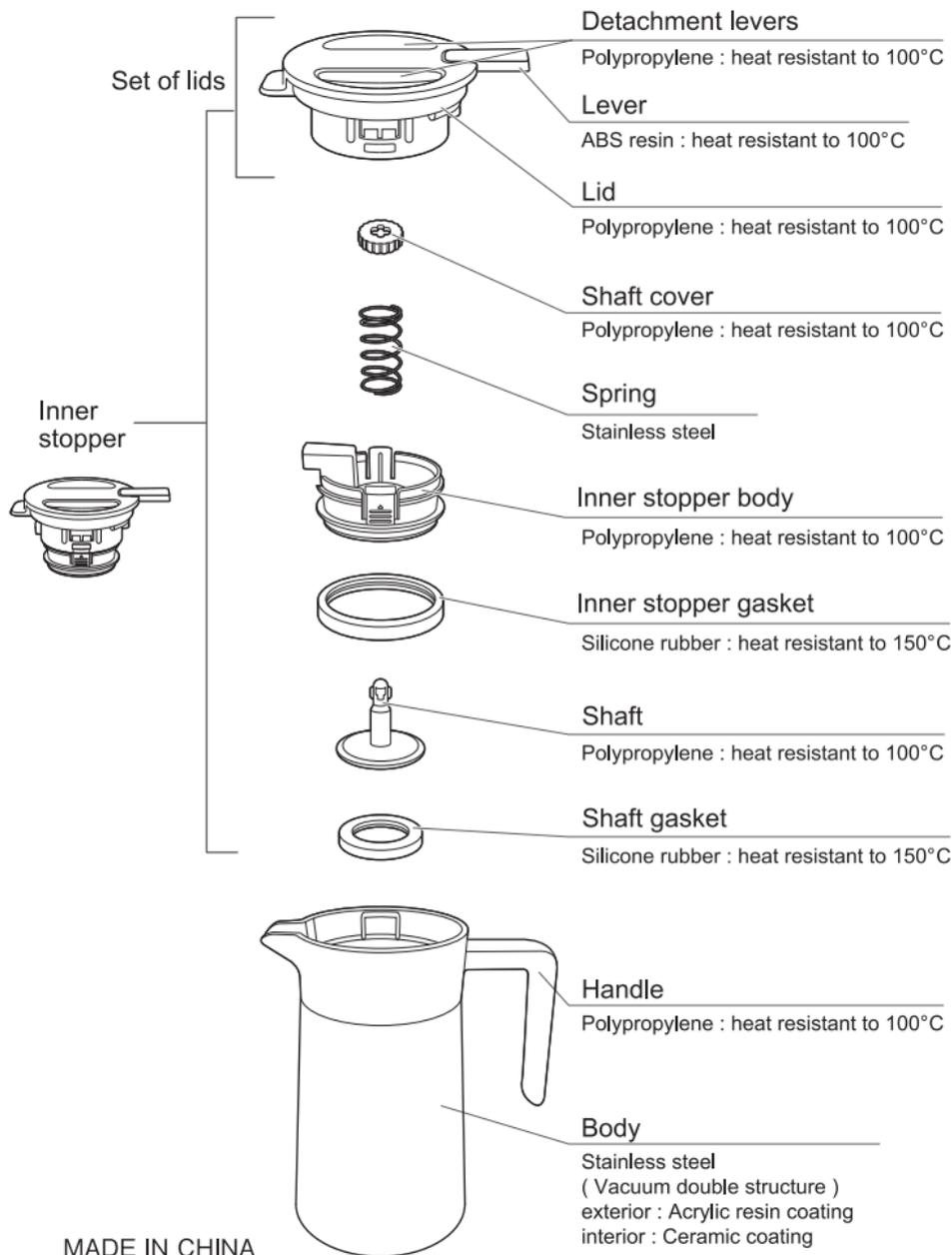
9-3 Nihonbashi Tomizawa-Cho,
Chuo-ku, Tokyo 103-0006 Japan

<https://global.hario.com>



HOW TO USE

Material guide



MADE IN CHINA

Precautions for use

⚠ Do not expose to open flames. Do not use with microwave ovens or induction cooking appliances.

⚠ Adult supervision is required if a child is using this product. Be sure to explain all of the precautions before use. Be extremely careful when using near children. Store out of reach of children.

- Wash the product before using for the first time.
- Do not use other than for keeping drinks hot / cold.
- Do not use if the heat retention function has decreased.
- Do not use if you hear the sound of water coming from inside the vacuum double structure (vacuum layer).
- Do not use near open flames.
- Avoid using or storing the product in high temperature, high humidity, direct sunlight or ultraviolet rays, or in wet locations.
- Do not apply any vibration or shocking impact to the product.
- Do not put in the freezer.
- Do not allow the hot kettle to come in contact with the mouth of the product.
- Ensure the inner stopper is shut during use. Also, ensure that each part has been correctly set.
- After filling with a hot drink, press the lever to release the pressure. Point this product away from any people while doing so, as the pressure inside may cause spraying of contents.
- When removing the inner stopper with liquid inside the product, push the lever once to release the internal pressure, then remove the inner stopper.
- Please be careful of mischief of infants and children.
- Do not tilt this product before pushing down the lever, as the pressure inside may cause spraying of contents.
- Do not place this product on an unstable surface. This may cause this product to topple and the contents to spill, causing burns or staining of nearby objects.
- When carrying the product, be sure to hold the body or the handle. Do not press the lever while carrying.
- Never attempt to repair, disassemble or modify this product. Ensure that the special parts are installed prior to use.
- Do not leave drinks in this product for a long period of time. This may cause corrosion or deformation.
- Discoloration or tainting may occur if drinks such as tea are left in this product for a long period of time.

Precautions for use

- Break large ice cubes into smaller pieces before placing in this product. Scratching or leakage may occur if they are placed in whole.
- Do not put in the following items.
 - Dry ice and carbonated drinks
These items may cause pressure to build up inside the product, which may prevent the inner stopper from opening, cause part of the product to break or shatter, or cause liquid to spray from the product. This may ultimately result in injury or soiling of the surrounding area.
 - Milk, dairy products, fruit juice and other perishable items
Gas released by the decay of items left inside the product for prolonged periods may cause pressure to build up inside the product, which may prevent the inner stopper from opening, cause part of the product to break or shatter, or cause liquid to spray from the product.
 - Miso soup / soup with salt content
The salt content can cause rust, rotting or deteriorating.
 - Tea leaves / flesh pulp
They can clog up any openings and cause burns from leakage or dirty the surroundings.
- Take care to avoid tipping when filling drinks or using the dripper.
- Depending on the type of dripper, it may not fit properly. If that is the case, do not force it.
- When installing the inner stopper, take care to avoid tilting or shaking the body. Drinks may spill and cause burns.
- Do not remove the sticker in the center of the bottom of the body.
- In the unlikely event the product becomes damaged, please handle any broken pieces with care.
- Follow local rules on garbage disposal when disposing of this product.

製品仕様

	Heat retention effect	Cold retention effect
Actual capacity 600mL	63°C or higher (10 hours)	6°C or lower (6 hours)
Actual capacity 800mL	69°C or higher (10 hours)	6°C or lower (6 hours)

Product care

- Wash and dry thoroughly after use.
- Use a neutral dish detergent diluted with lukewarm water for cleaning.
- Do not boil, soak, or use a dishwasher or dish dryer.
- Do not leave the body in water.
- Do not use chlorine bleach, thinners, cleansers, metal scrubbing brushes or chemical cloths on this product.
- When not using for a long period of time, make sure to clean completely, dry and store in an area with less moisture.
- Body (exterior)

Wash thoroughly, drain well, and immediately wipe off moisture with a dry cloth to dry thoroughly.
- Body (interior)

Wash thoroughly using a sponge brush with a handle and dry thoroughly. If the body is extremely dirty, use a cleanser for stainless steel bottles.
- If red bumps resembling rust occur

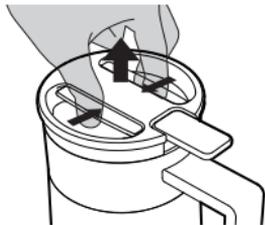
This residue is formed by minerals such as iron in the water. Fill this product with a warm 10% vinegar solution and leave for around 30 minutes, then thoroughly wash the inside with a soft sponge brush, etc. Rinse thoroughly with clean water until no vinegar remains.
- If a rough residue occurs

This residue is formed by minerals such as calcium in the water. Fill this product with a warm 10% citric acid solution and leave for around 3 hours with the lid off, then thoroughly wash the inside with a soft sponge, etc. Rinse thoroughly with clean water until no citric acid remains.
- Inner stopper

Remove the inner stopper gasket and wash with a soft sponge soaked in hot water with dish detergent. Then, rinse well with clean water so that no detergent remains. Always reattach the inner stopper gasket after washing. If you are concerned about dirt inside the inner stopper, you can disassemble it and clean each part using the same method. Refer to “Inner stopper assembly” “Inner stopper disassembly” for information on assembling and disassembling the inner stopper.

How to use

1 Remove the inner stopper



Pinch the detachment levers with your fingers and slide them toward the center, lifting as you do so.

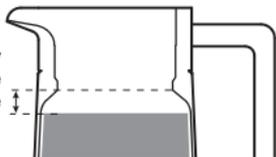
2 Mount the dripper (when brewing pour over coffee)



Remove the inner stopper and mount the dripper. Always ensure that the dripper is stable before use.

3 Brew pour over coffee (or pour a drink into the product)

Approximately
1 cm from the
bottom of the
inner stopper.



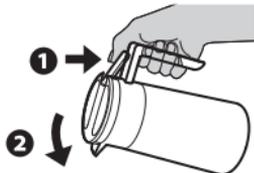
Do not fill beyond the point indicated in the diagram. If this product is overfilled, the lid may not close and the contents may overflow, or closing the lid may result in pressure that causes the contents to spray from the product. This may ultimately result in burns. There is also a risk of damage to the product.

4 Insert the inner stopper



Push the inner stopper straight down. Push firmly until you hear a click. If the inner stopper is not securely set, the drink may leak.

5 Begin pouring



To pour, press the lever, then tilt the body. If the lever is pressed after tilting, the pressure may cause the contents to spray from the product.

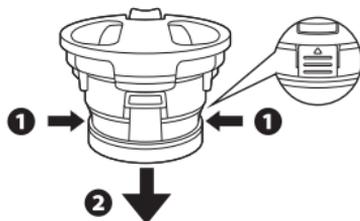
6 Finish pouring



After pouring, always return the body to a horizontal position before releasing the lever. Releasing the lever with the body tilted may cause liquid to be retained in the inner stopper, which may result in burns.

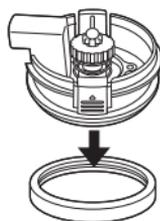
Inner stopper disassembly

1 Remove the set of lids.



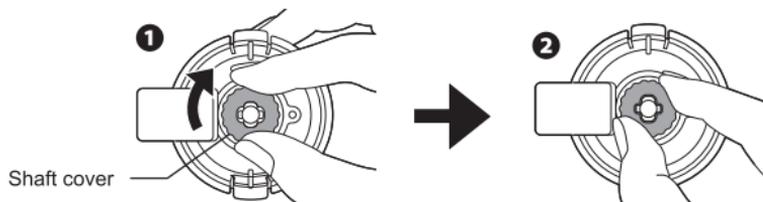
Press the buttons on the side of the inner stopper at the same time and remove the lid set.

2 Remove the inner stopper gasket.



Remove the inner stopper gasket in the direction of the arrow.

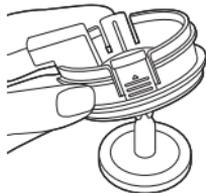
3 Remove the shaft cover.



While pushing the shaft cover in, turn it 90 degrees in the direction of the arrow to remove the shaft cover and spring.

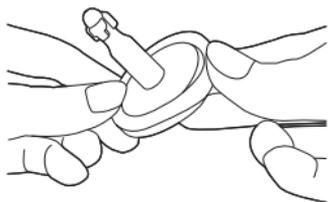
※Grip the shaft cover firmly as the spring may pop out.

4 Remove the inner stopper body.



Remove the inner stopper body from the shaft.

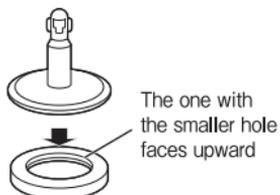
5 Remove the shaft gasket.



Remove the shaft gasket from the shaft.

Inner stopper assembly

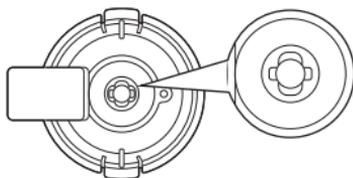
1 Attach the shaft gasket.



Put the one with the smaller gasket hole facing up and attach it to the shaft. Be careful not to let the gasket float.

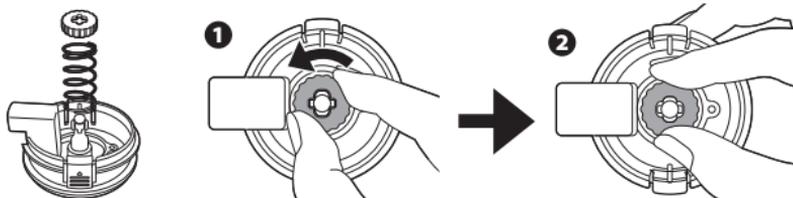
※If the gasket is floating, it may cause leakage.

2 Attach the inner stopper body.



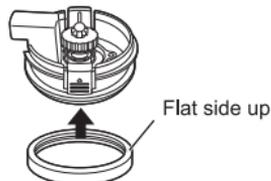
Place the shaft on a flat surface and cover it with the inner stopper body. Orient the shaft as shown in the illustration.

3 Attach the spring and shaft cover.



Pass the spring and shaft cover through the shaft in this order. Set the direction of the shaft cover to match the shape of the shaft as shown in the illustration. Hold the inner stopper with your hand, push in the shaft cover, and turn it 90 degrees in the direction of the arrow to attach it to the shaft.

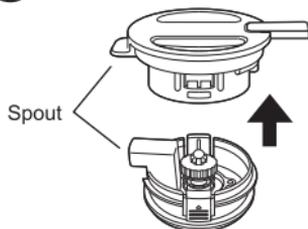
4 Attach the inner stopper gasket.



Attach it to the inner stopper with the flat side facing up. Be careful not to let the gasket float.

※If the gasket is floating, it may cause leakage.

5 Attach the set of lids.



Align the direction of the spout and attach securely until it clicks.